

白樺と虹と太陽と

令和5年度 校長通信

1月16日発行

第11号

文責 中野善文



辰(龍)のように上昇山形中

～『まなびフェスト』アンケート結果を生かして～



明けましておめでとうございます。いよいよ山形中学校2024がスタートしました。

今年は辰年ということで、昇り龍にあやかって個人・山形中学校とも上昇の年になることを心より願っています。そこで、さらなる上昇を目指し本校の成果と課題を「まなびフェスト」の評価結果から考察しましたのでお知らせします。ぜひ、ご家庭でも今後の取組に生かしてほしいと思います。

下の表は、肯定的評価（4段階評価の4と3）の数値を基にして作成したものです。評価結果を1学期と令和4年度とそれぞれ比較しながら、要因と今後の取組について示しました。

1 まなびフェスト重点項目（肯定的評価4と3の合計を基に割合を出したものです）

(1) 学期評価（1学期 ⇄ 2学期）

項目	1学期			2学期		
	保護者	生徒	教職員	保護者	生徒	教職員
1 学習に集中して取り組む生徒（80%以上）	72.5%	97.7%	100%	70.7%	88.1%	93.3%
2 家庭学習に積極的に取り組む生徒（80%以上）	70.7%	88.6%	83.3%	65.9%	85.7%	73.3%
3 学校生活が楽しいと思う生徒（80%以上）	90.2%	86.4%	100%	85.4%	85.7%	93.3%
4 明るいあいさつができる生徒（80%以上）	95.1%	93.2%	76.9%	92.7%	90.5%	78.6%
5 規則正しい生活をする生徒（80%以上）	82.9%	88.6%	100%	78.0%	90.5%	100%
6 部活動に積極的に取り組む生徒（90%以上）	87.8%	88.6%	84.6%	91.7%	92.0%	86.7%

保護者・生徒80%以上

保護者・生徒80%未満

保護者・教職員80%未満

(2) 年間評価（R4 ⇄ R5）

項目	R4年平均		R5年平均		
	保護者	生徒	保護者	生徒	教職員
1 学習に集中して取り組む生徒（80%以上）	65.8%	89.3%	71.6%	92.9%	97%
2 家庭学習に積極的に取り組む生徒（80%以上）	71.7%	90.7%	68.3%	87.2%	78.3%
3 学校生活が楽しいと思う生徒（80%以上）	82.5%	80.1%	87.8%	86.1%	96.7%
4 明るいあいさつができる生徒（80%以上）	94.6%	94.7%	93.9%	91.9%	77.8%
5 規則正しい生活をする生徒（80%以上）	81.1%	88.0%	80.5%	89.6%	100.0%
6 部活動に積極的に取り組む生徒（90%以上）	82.2%	93.4%	89.8%	90.3%	85.7%

<考察>

1 「学習に集中して取り組む生徒」

例年、学期・年間評価とも保護者評価が低く、教職員評価が高い結果です。この結果に注目すると、学校での学習は集中して取り組めていると捉えられますが、今年度は2学期の生徒評価が大きく下がっています。理由は、文化祭後に県中学校総合文化祭が行われたこと、県新人大会への出場が増えたこと等が考えられます。学習と行事・部活動との両立は難しいことですが、今回の結果を今後の指導に生かしたいと思います。

2 「家庭学習に積極的に取り組む生徒」

例年同様に、生徒評価と保護者評価に大きな隔たりが見られます。昨年度の結果を踏まえ、帰りの会での家庭学習の指導をしましたが、考察「1」に記したように、行事及び部活動との両立が原因として考えられます。

現在、タブレットの持ち帰りにより学習方法の幅が広がっています。一人ひとりが自分に合った計画・実行のサイクルを定着できるよう指導していきます。

3 「学校生活が楽しいと思う生徒」

学期・年間評価とも3年連続で上昇し、保護者・生徒・教職員評価が85%を超えました。先生方の丁寧な指導の成果（授業改善・学級経営・教育相談・部活動指導 etc）と捉えます。（一方で、否定的回答があることも忘れずに、上記の指導を行います）

4 「明るいあいさつができる生徒」

学期・年間評価とも、昨年度に引き続き保護者・生徒評価は90%を超えました。

一方で、教職員の評価は昨年度よりも高まったものの80%を下回っています。

2学期終業式で、「本校には素晴らしいあいさつをする生徒がたくさんいます。学校の職員及び関係者にも色々な立場の方がいらっしゃるの、関わってくださっている方々みなさんに心のこもったあいさつをしましょう。」と話しました。

「あいさつは社会の基本」わたしたち大人も手本となるあいさつを交わしたいと思います。

5 「規則正しい生活ができる生徒」

学期評価・年間評価とも、保護者・生徒・教職員評価が80%を超えています。

家庭での生活リズムが整っていることは、健康面だけでなく学習面でも大事ですので、引き続き指導をお願いします。アンケート結果からは、スマホ等のネット利用の時間（特に2時間以上）が増加傾向にあります。家庭のルールを決めて利用するようお願いします。

6 「部活動に積極的に取り組む生徒」

年間評価は目標の90%に保護者・教職員が届きませんでしたが、昨年度よりも高くなっています。活動を見ると、とても活気があり目標に向かって力を合わせて頑張っている様子が伝わってきます。部活動を通して、さまざまな価値を身につけていると捉えています。

また、各部ともコーチをはじめ父母会の皆様の支援があって活動が円滑に行われていることにも感謝申し上げます。

重点項目の多くは目標を達成していますが、学習面に課題があります。3学期は、学習面を中心に最後のまとめをしっかりと行いますので、ご家庭のご理解ご協力をお願いします。なお、重点項目以外については、次号でお知らせします。

1日も早い復興を願って ～東日本大震災を忘れない～

1月1日の能登半島地震でお亡くなりになられた方々のご冥福を祈るとともに、被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。東日本大震災の際には、石川県の方々から多くのご支援をいただきました。個人として学校として、被災地のためにできることを考え実行したいと考えております。また、生徒には「防災意識を高め、命を守る知識と行動を身につけましょう」と話しました。3学期は、避難訓練及び復興教育講演会等の実施により、災害時の身の守り方について学習したいと考えています。ご家族でも災害時の備えについて話題にしていきたいと思っております。